

京浜トラックターミナル新7号棟（仮称）の建設工事着手について



河島代表取締役社長による鍬入れの儀（起工式）



新7号棟建設工事エリア（京浜トラックターミナル）



新7号棟完成予想図

日本自動車ターミナル株式会社は、このたび京浜トラックターミナル（大田区平和島）に建設を予定しておりました複合物流施設「新7号棟（仮称）」につき、平成26年4月15日に建設着手いたしました。

当社は、物流の合理化、道路交通の円滑化及び都市機能の向上に資するため、都内4ヵ所にトラックターミナルを整備し、管理・運営しております。

供用開始後45年が経過する京浜トラックターミナルでは、これまでもトラック運送事業者の皆様のニーズにお応えするとともに、限られた土地の有効利用を図るため、高機能物流施設の建設をはじめとする施設の再開発計画を進めてきております。

当施設の建設は当社の施設再開発計画の一環であり、15号棟、16号棟に続く複合物流施設として、1階を荷扱場バース、2～5階は配送センターで、2階は専用スロープにより40fコンテナ車が直接乗り入れ接車できる仕様となっております。

また、「災害に強いトラックターミナルの構築」に向けて、当社初となる免震構造の採用や京浜トラックターミナル全体をカバーする非常用自家発電設備（5000KVA、72時間対応）を近接して設置することにより、利用テナントの皆さまのBCP（事業継続計画）の実現に大きく寄与することが可能となります。

さらに、環境保全への対応として、太陽光発電設備（250kw）を屋上に設置するとともに、本計画敷地において、適切な緑化の推進に努めてまいります。

今後も日本自動車ターミナル株式会社は、物流事業者様のニーズと社会の諸要請に応えられるよう、物流環境の変化に柔軟に対応したトラックターミナルの再開発計画を進めてまいります。

【京浜トラックターミナル新7号棟（仮称）施設概要】

住 所：大田区平和島2-1-1 京浜トラックターミナル内

建築面積：約11,000㎡

延床面積：約36,000㎡

構 造：柱RC 梁S造（免震構造）地上5階建

工 期：約14ヶ月

竣工予定：平成27年5月